

放射線量測定結果

- 測定日 令和元年12月8日(日) 天候 曇り
- 測定方法 地上10cm及び1mの位置で測定し、1分30秒間隔で5回数値を読み取り、その平均値を測定数値としています。

測定場所	測定位置	測定数値 $\mu\text{Sv/h}$
役場玄関前庭	地上10cm	0.10
	地上 1m	0.10

《 自然界における放射線量 》

上記の測定結果(1時間当たりの放射線量)を、全国の自然界からの放射線量(年間の放射線量)と比較してみると、下表のようになります。

(単位:mSv/年)

自然界からの放射線	年間放射線量	役場測定値の年間放射線量	
		地上10cm	地上 1m
1人当りの自然放射線量 (世界平均)	2.40	0.88	0.88
1人当りの自然放射線量 (日本平均)	1.50		
鳥取県での自然放射線量	1.06		
日本全体の自然放射線量 (全国平均)	0.99		

以上のとおり、安全な数値が確認できました。